

いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

2019年9月28日～10月8日

いきいき茨城ゆめ大会2019

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

2019年10月12日～10月14日

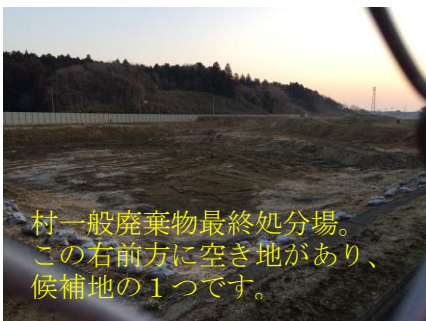
第19回全国障害者スポーツ大会



どう思われますか？ 除染土壤の保管場所！

国体東海村会場では、ホッケーの競技が行われることは、既に皆さんご存知のことと思います。3月15日～17日に行われた議会予算決算委員会での新年度予算審査で分かったことですが、村は、国体に向けてホッケー競技会場の阿漕グラウンドや、その他コミセンや公園などにこれまで分散保管してきた除染土壤（福島第1原発事故で放射性物質が放出され、東海村に到達しホットスポットとなって溜まった放射能レベルを下げるために、地表面を削った土）を、2018年度には一カ所にまとめて保管する計画です。

そのため、2017年度に保管施設の設計委託（予算652万4,000円）が行われます。現在のところ村内3カ所ほど候補地が上がっているとのことですが、村の最終処分場（平原南部工業団地の北側下）もその一つだそうです。除染土壤の放射能レベルはかなり低くなっているとのことですが、このニュースを作る段階で具体的なレベルがわかりませんでしたので、後日またお知らせします。



村一般廃棄物最終処分場。この右前方に空き地があり、候補地の1つです。

これら除染土壤は、国が定めたいわゆる指定廃棄物（8,000 Bq/kg以上）以下の線量で、国はこれを、管理型の処分場による通常の処分が良いとしています。ですから普通のゴミということで、今回の村のように、「一般廃棄物や産業廃棄物の最終処分場の隣に処分（保管）することもよい」という考えになります。

しかし、福島第1原発の過酷事故により放出された放射性物質の取り扱いについては、住民の方々がどう考えるかが重要ではないでしょうか。皆さんにお知らせすることが大事です。

東海村税条例の「改正」議案が出ています。 反対します

国は、消費税を5%から8%に引き上げるときに、その代わりに①個人住民税の住宅ローンの特別税額控除の対象期間の延長、②法人村民税の法人税割の税率引き下げ時期の延期、③軽自動車税における環境性能割の導入時期の延期を行いました。

今回も、消費税を10%にする計画が、平成29年4月1日から平成31年10月1日に変更になったことに伴い、この対象期間が平成31年6月30日から平成33年12月31日まで延長するという案が出ています。

こうした目先の変更を行っても、消費税が10%になってからの住民の負担はあまりに大きく、暮らしていくのが困難になりかねません。

消費税は5%に戻し、10%への引上げは、絶対反対！！

北茨城市議選へのご支援を！

3月19日告示、26日投票で、北茨城市議選が行われます。市の基金を市民の暮らしに回すよう求めて頑張る日本共産党の女性市議が奮闘しています。お知り合いがいらっしゃいましたら、ぜひ日本共産党の候補へと呼びかけをお願いします。